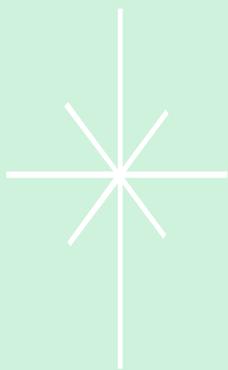
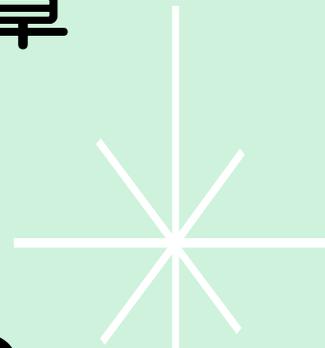


第 2 章

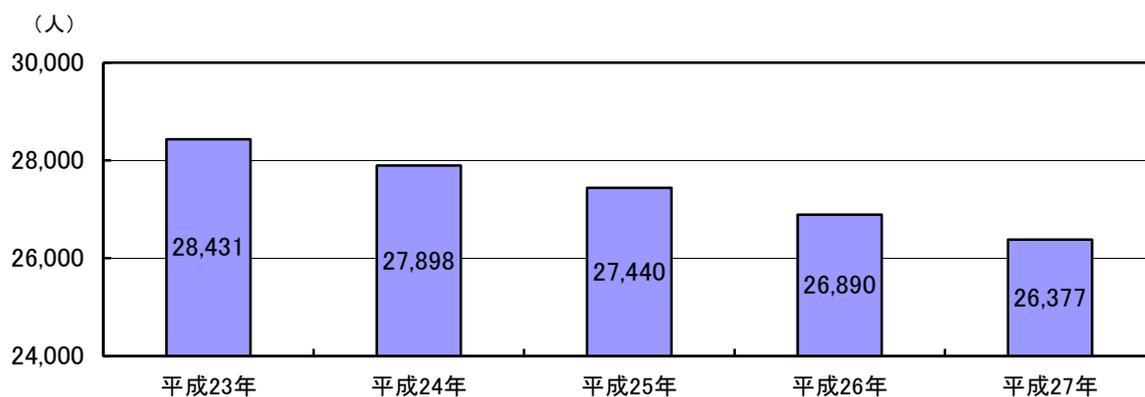
美祢市の 地域福祉を取り巻く現状



1. 各種統計データから見る美祿市

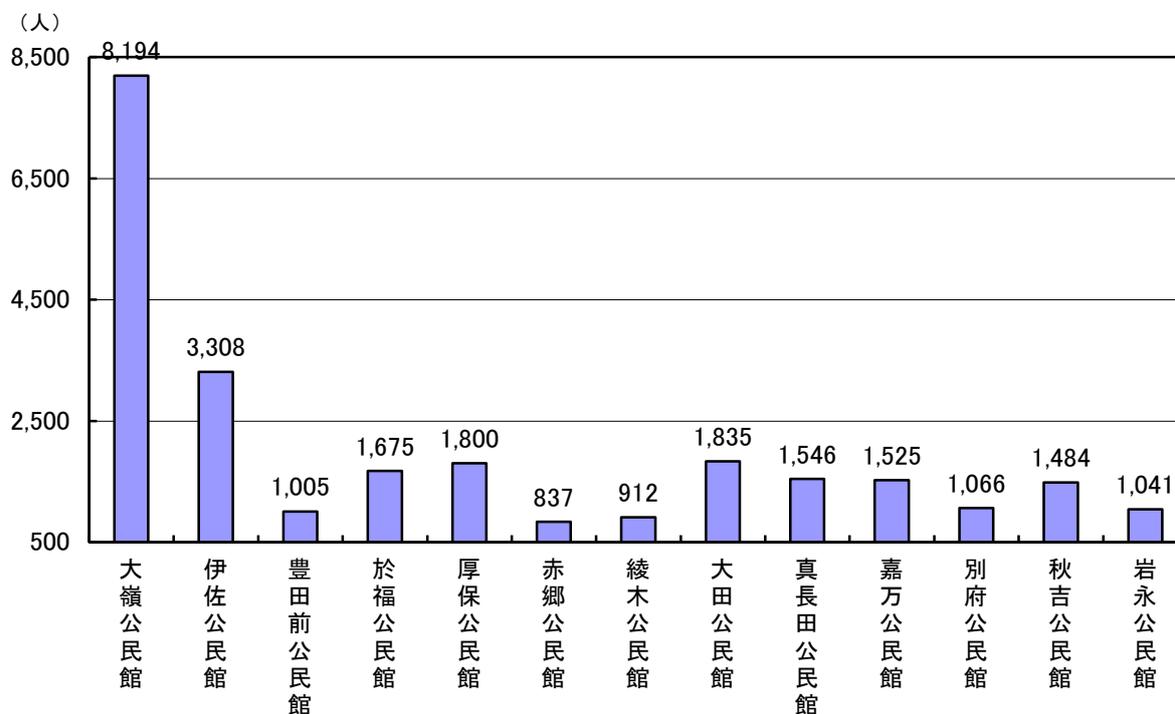
(1) 人口・世帯の状況

① 総人口



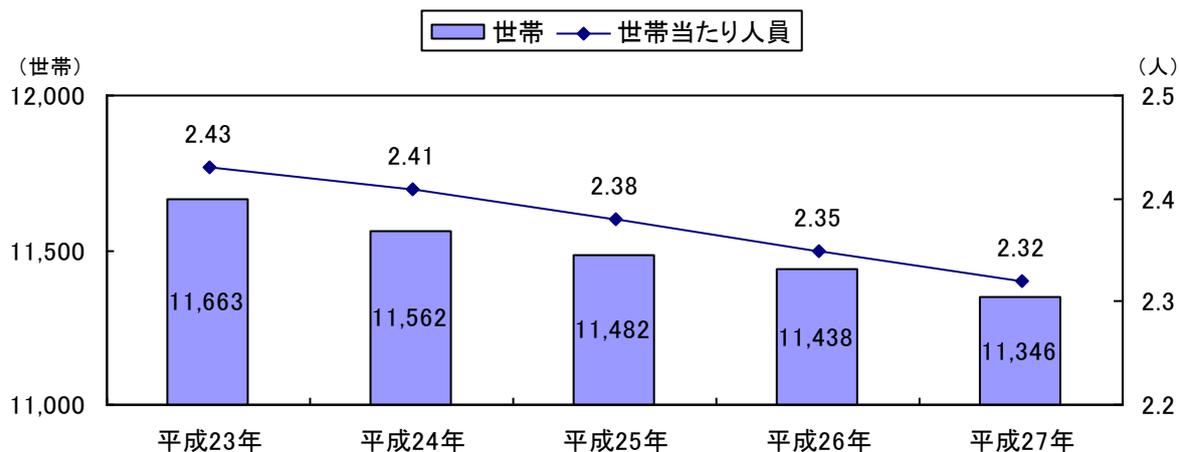
【資料：住民基本台帳】（各年3月31日現在）

② 公民館別人口



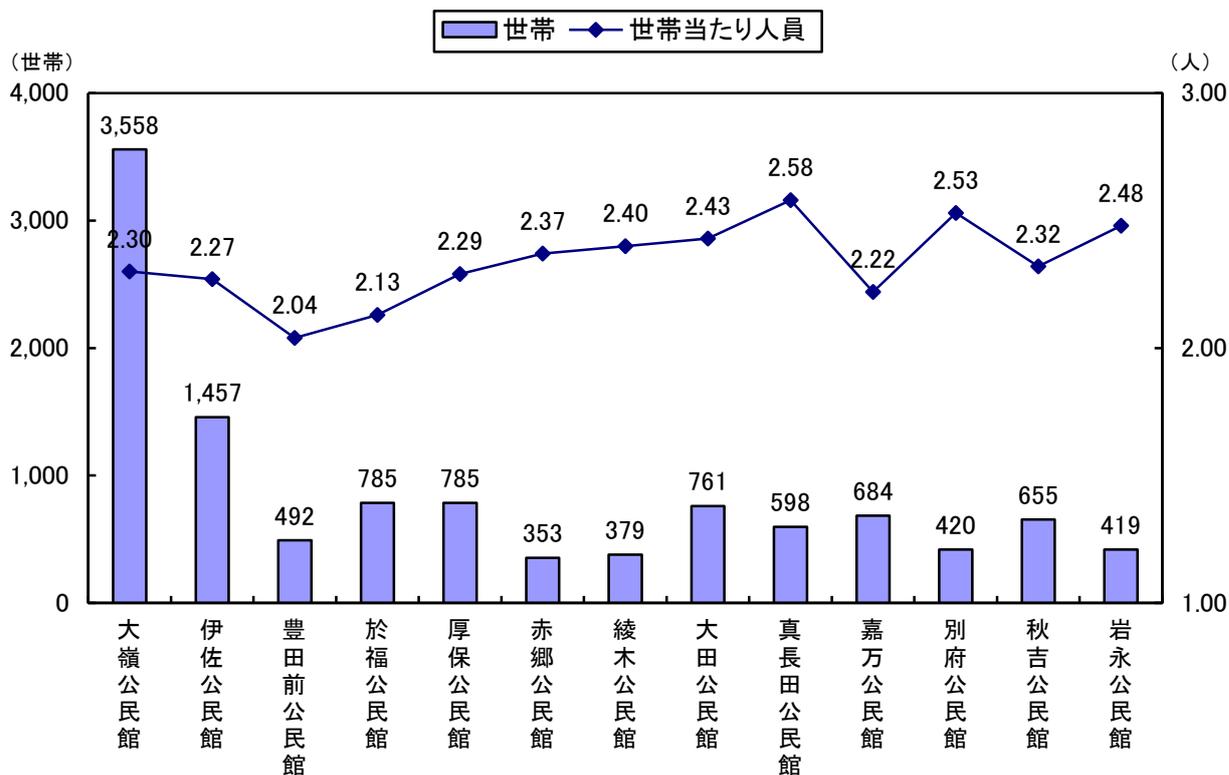
【資料：住民基本台帳】（平成27年3月31日現在）

③ 総世帯数



【資料：住民基本台帳】（各年3月31日現在）

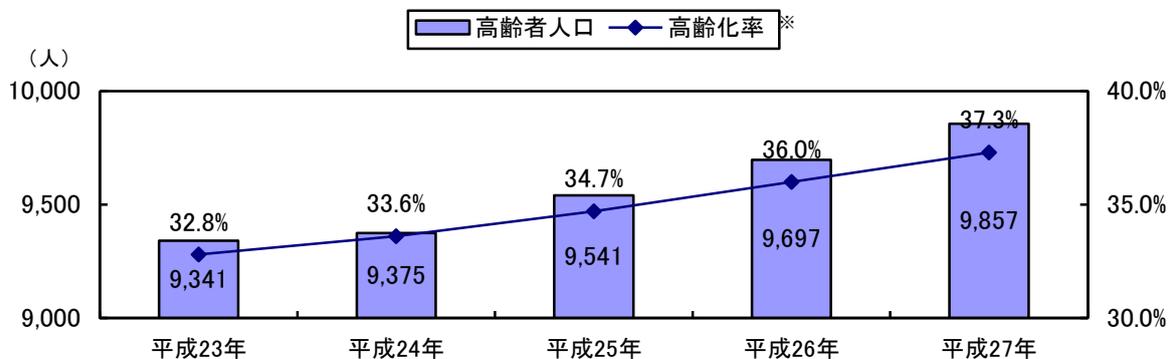
④ 公民館別世帯数



【資料：住民基本台帳】（平成27年3月31日現在）

(2) 高齢者の状況

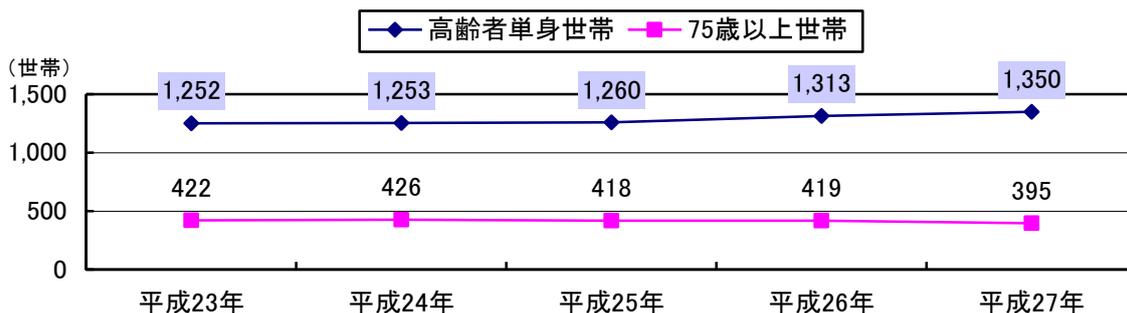
① 高齢者人口



※ 高齢化率 全人口に占める65歳以上の人の割合。

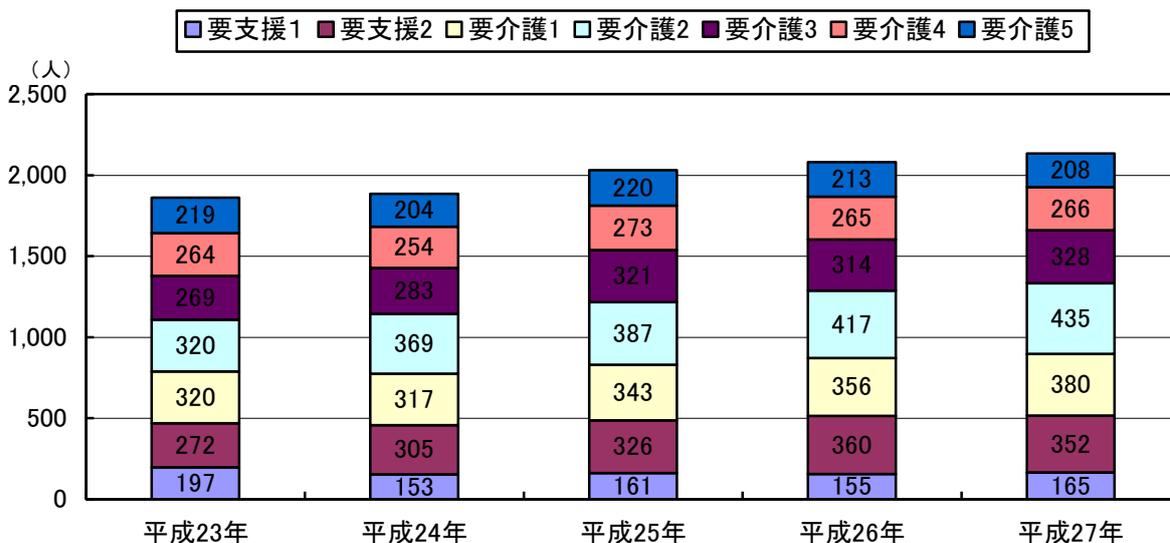
【資料：住民基本台帳】（各年3月31日現在）

② 高齢者世帯数



【資料：高齢福祉課】（各年5月1日現在）

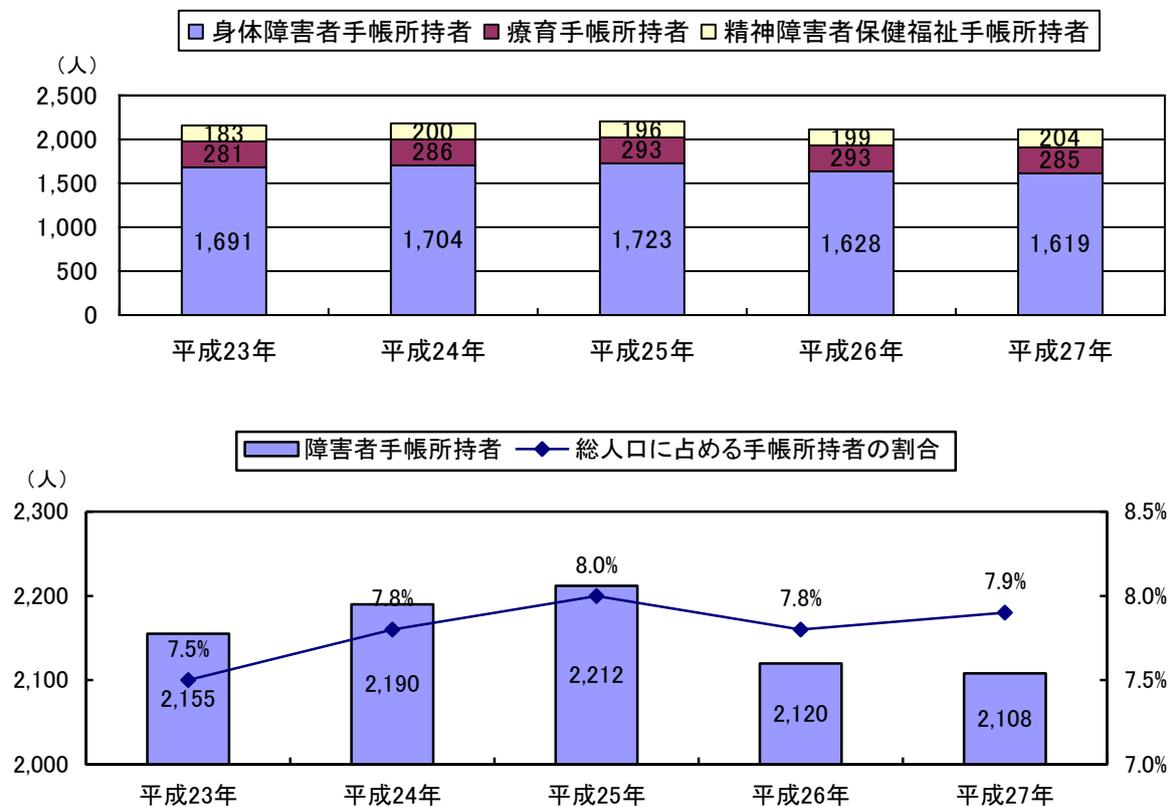
③ 要介護認定者



【資料：行政報告例】（各年3月31日現在）

(3) 障害のある人の状況

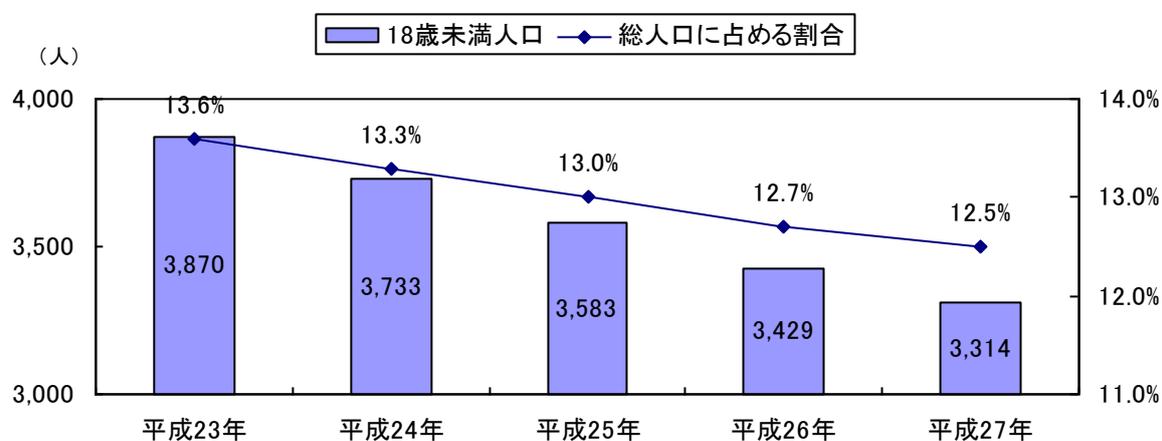
① 障害者手帳所持者



【資料：行政報告例】（各年3月31日現在）

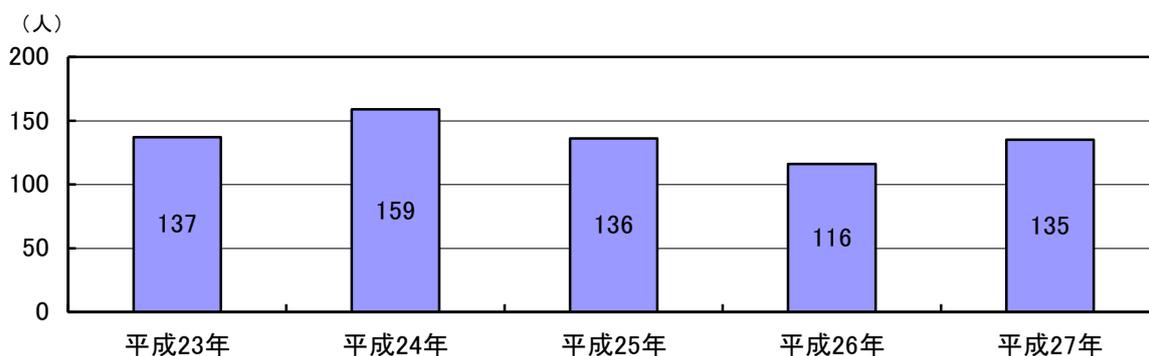
(4) 児童の状況

① 18歳未満人口



【資料：住民基本台帳】（各年3月31日現在）

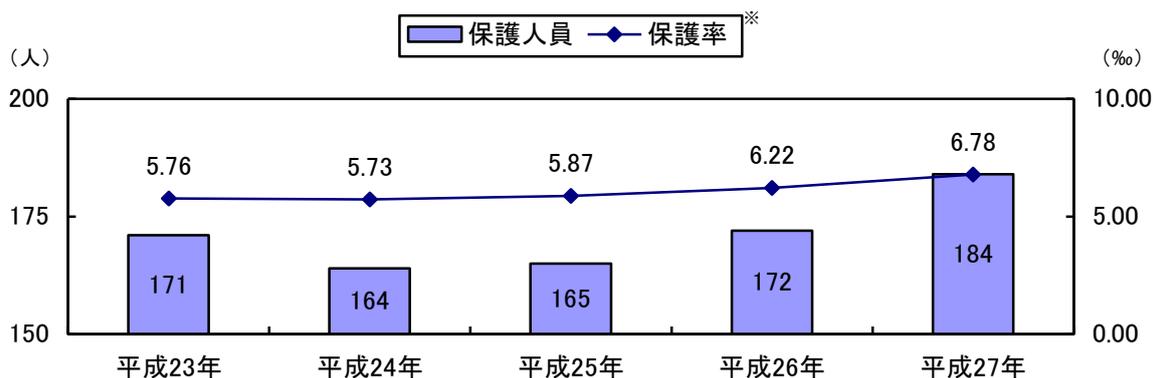
② 出生数



【資料：住民基本台帳】（各年3月31日現在）

(5) 生活保護の状況

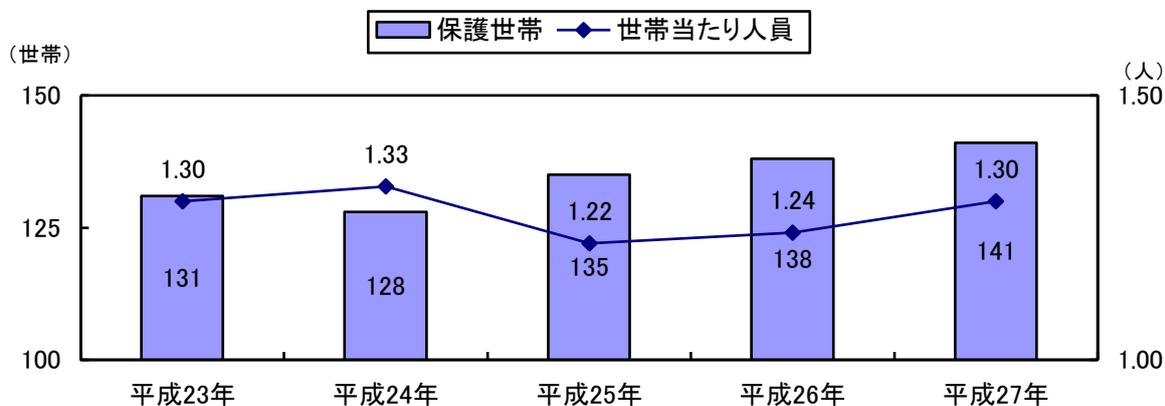
① 保護人員



※ 保護率 人口千対 = (被保護実人員 ÷ 総人口) × 1000

【資料：行政報告例】（各年3月31日現在）

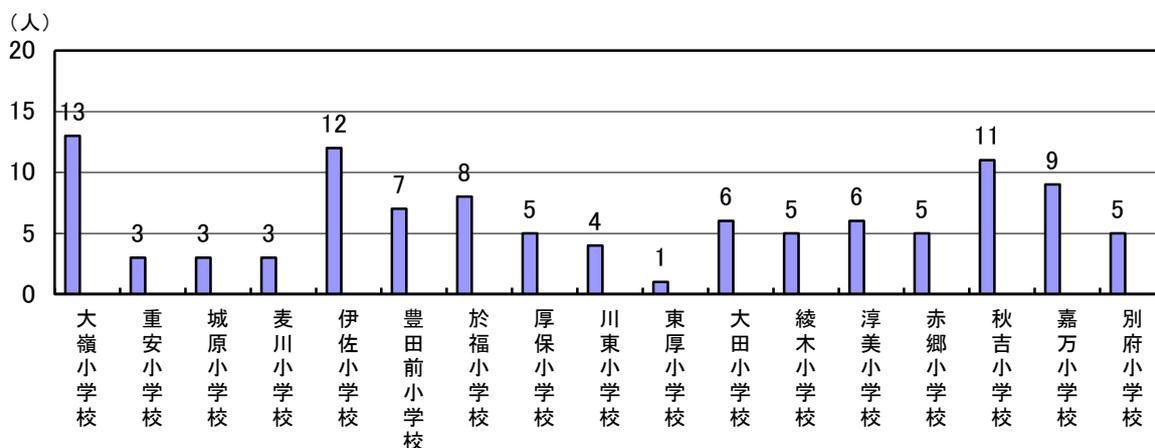
② 保護世帯



【資料：行政報告例】（各年3月31日現在）

(6) 地域福祉資源の状況

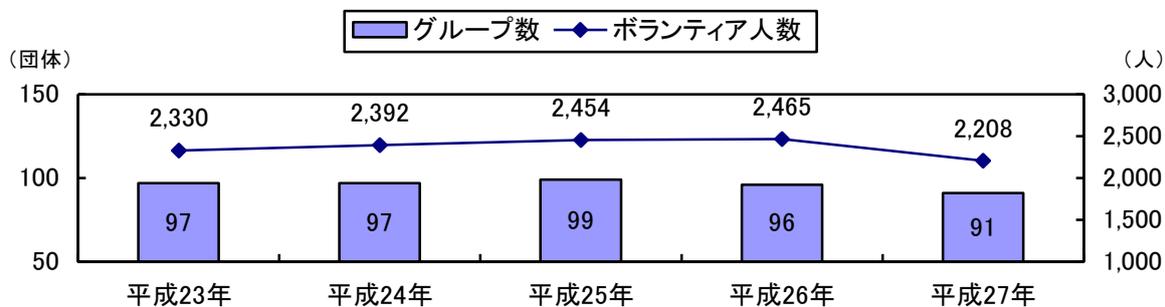
① 小学校区民生委員・児童委員※



※ 民生委員・児童委員 民生委員法により、住民の立場に立って生活上の相談に応じ、必要な援助を行う支援者として市町村に配置され、都道府県知事の推薦に基づき、厚生労働大臣が委嘱する任期3年の職。児童福祉法の児童委員を兼ね、地域住民の福祉の増進を図る重要な役割を担っている。

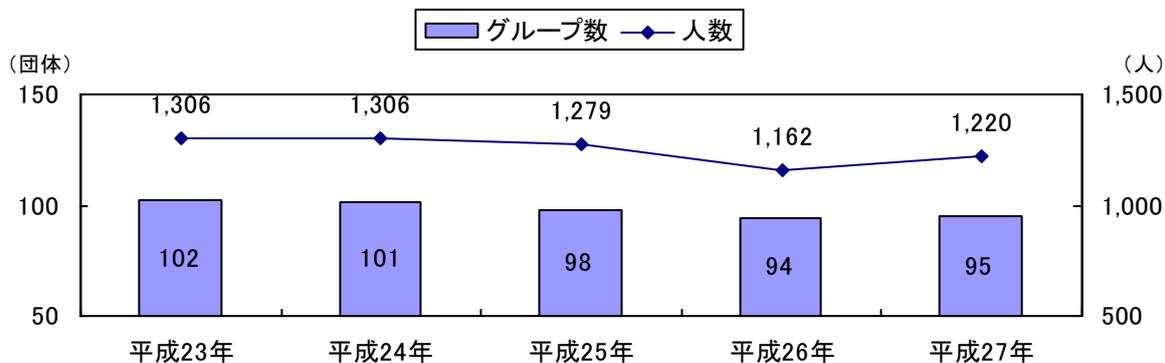
【資料：地域福祉課】（平成27年3月31日現在）

② ボランティア団体等



【資料：社会福祉協議会】（各年3月31日現在）

③ ふれあいいいきサロン



【資料：社会福祉協議会】（各年3月31日現在）

(7) 社会資源の状況

①高齢者福祉・介護分野

施設・サービスの種類	事業所数
養護老人ホーム	1
特別養護老人ホーム	7
軽費老人ホーム	2
デイサービスセンター	15
地域包括支援センター	2
在宅介護支援センター	1
介護老人保健施設	1
介護療養型医療施設	1
訪問看護ステーション	3

②児童福祉・子育て支援分野

施設・サービスの種類	事業所数
ファミリーホーム	1
保育所	11
へき地保育所	1
児童館	2
児童遊園	8
認定こども園	2

③障害福祉分野

施設・サービスの種類	事業所数
生活介護事業所	1
就労移行支援事業所	1
就労継続支援事業所A型	1
就労継続支援事業所B型	4
共同生活援助事業所	1
障害者支援施設（施設入所支援）	1
地域活動支援センター	2

④相談支援分野

施設・サービスの種類	事業所数
相談支援事業所	2

【資料：山口県厚政課】（平成27年4月1日現在）

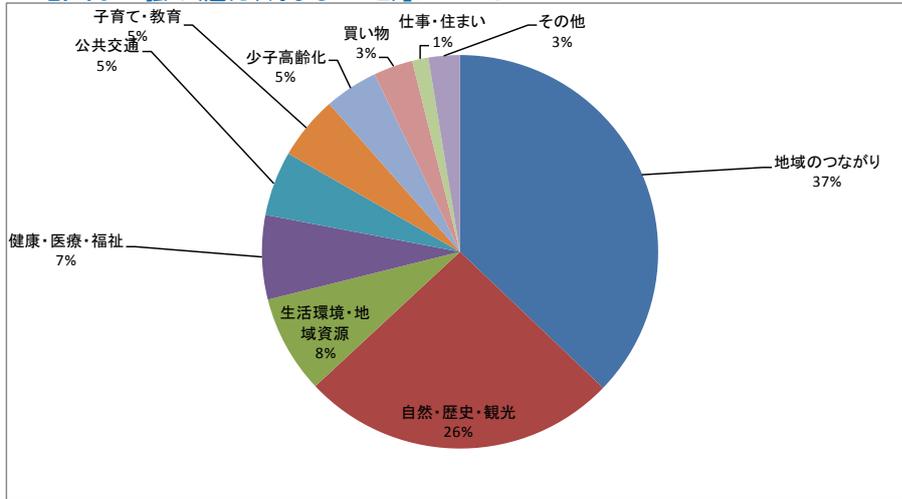
2. 「住民ふくし座談会」開催状況

(1) 日程及び参加状況

	開催区域		日	会場	参加者数
1	於 福	於福(旧於福小学校区)	7月31日(金)	於福公民館	22
2	於 福	田代(旧田代小学校区)	8月 7日(金)	田代コミュニティーセンター	15
3	秋 芳	共和	8月19日(水)	嘉万公民館	33
4	豊 田 前	石屋形	8月21日(金)	2区集会所	9
5	豊 田 前	保々	8月28日(金)	9区集会所	18
6	美 東	赤郷	9月 3日(木)	赤郷公民館	30
7	豊 田 前	豊田前	9月 4日(金)	豊田前公民館	15
8	豊 田 前	桃木、三ツ杉(旧桃木小学校区)	9月11日(金)	桃木下集会所	16
9	大 嶺	東分	9月17日(木)	美祢市民会館	21
10	秋 芳	岩永	9月18日(金)	岩永公民館	7
11	大 嶺	北分	9月25日(金)	農村センター	26
12	豊 田 前	今山	9月28日(月)	今山集会所	12
13	秋 芳	秋吉	9月30日(水)	秋芳地域福祉センター	14
14	大 嶺	来福台	10月 2日(金)	来福センター	18
15	美 東	大田	10月 8日(木)	美東センター	35
16	大 嶺	麦川	10月 9日(金)	産業技術センター	12
17	大 嶺	西分	10月15日(木)	城原小学校	7
18	秋 芳	別府	10月16日(金)	別府公民館	17
19	伊 佐	伊佐	10月23日(金)	伊佐公民館	20
20	伊 佐	上野	10月30日(金)	上野コミュニティーセンター	11
21	美 東	綾木	11月 5日(木)	綾木公民館	27
22	伊 佐	河原	11月 6日(金)	河原コミュニティーセンター	4
23	伊 佐	堀越	11月13日(金)	堀越コミュニティーセンター	12
24	厚 保	山中	11月20日(金)	東厚小学校 図書室	3
25	厚 保	川東	11月27日(金)	川東小学校	21
26	美 東	真長田	12月 1日(火)	真長田公民館	27
27	厚 保	厚保	12月 4日(金)	厚保公民館	11
総参加者数					463

(2)住民ふくし座談会意見集約状況

1 地区内の「強み(魅力、好ましいこと)」について

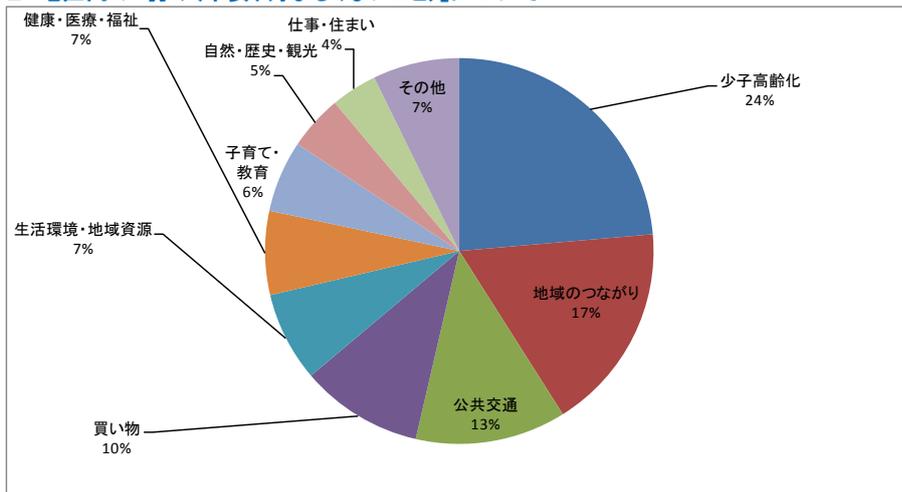


○ポイント

「地域のつながり」や、「自然・歴史・観光」についての意見が半数以上を占めています。

公共交通や買い物なども含め生活環境や医療・福祉サービスに関する満足度は低いことが読み取れます。

2 地区内の「弱み(不安、好ましくないこと)」について

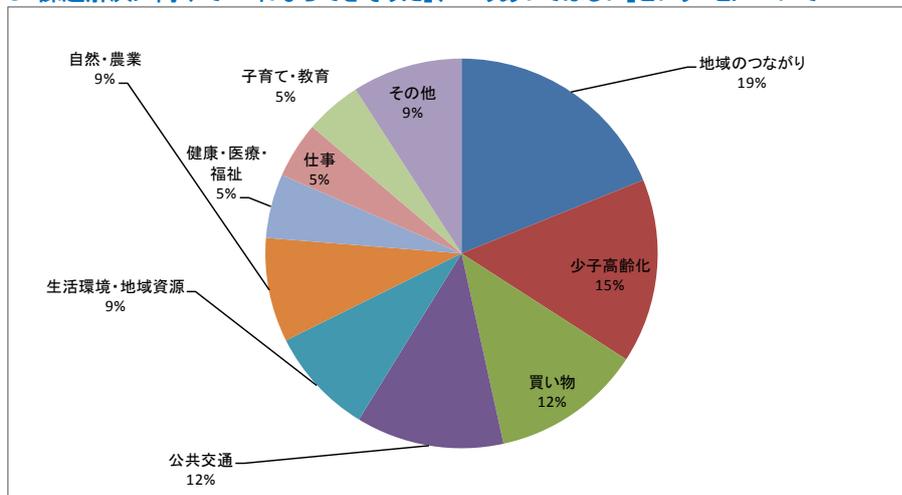


○ポイント

少子高齢化による人口減少と地域のつながりの希薄化や、地域の担い手不足に関する不安が約4割を占めています。

公共交通・買い物・医療・教育・仕事など町づくりに関する不安も約半数を占めています。

3 課題解決に向けて「これならできそうだ」、「こうあってほしい」ということについて



○ポイント

地域のつながりの希薄化や少子高齢化、また生活環境に関する不安に対し、自然や農業の活用も含め課題解決に取り組もうとする或いは取り組んでほしいという意見が約9割を占めています。

☆「住民ふくし座談会」の意見集約結果の詳細は、本紙 資料編に掲載しています。